

ヘキ
辟

辟(ヘキ)と口()。辛は受刑者に黥を施すときに用いる針の象形。“つらい”“からい”の意に用いられる。辟は、人(尸)に黥を施す意で“罰する”こと。

口(ヘキという名の玉)

辟(罰)

ヘキ
璧

璧が罰の意に用いられるので、玉を加えて玉専用の字を作った

たま 例 双璧(二つの玉、転じてふたりのすぐれた人物)・完璧

ヒ
避

罰から逃げ遠ざかる

さける 例 避難・避暑

ヘキ
僻

罰を受けた人

ひがむ 例 僻見

かたよる 例 僻地・僻陬スウ

ヘキ
壁

風や寒さを避けるための土の障壁

かべ 例 城壁・絶壁

ヘキ
癖

かたよった(僻)病気(好みのかたより)

くせ 例 酒癖・盗癖・潔癖

ヒ
譬

物事を直接に言うのを避けて遠まわしに言う

たとえ 例 譬喩

ヒ
臂

いやな人を避けるために使うところ

ひじ 例 臂鉄砲

ヘキ
闢

門の両扉を左右(避)におし開くこと

ひらく 例 天地開闢

注 ビャクは呉音。

ヘキ
劈

刀で切り開くこと

つんざく 例 劈開・劈断

ヘキ
霹

雷鳴のつんざくような音 例 霹靂レキ

問 次のことばの読み方と意味を説きなさい。

完璧 潔癖 僻論 逃避

答 カンペキ・無傷の宝玉の意で、欠点のない、完全の意に用いる。ケツペキ・不潔(不正)を極度にきらう性質を言う。ヘキロン・かたよった議論。トウヒ・避けてのがれること。